

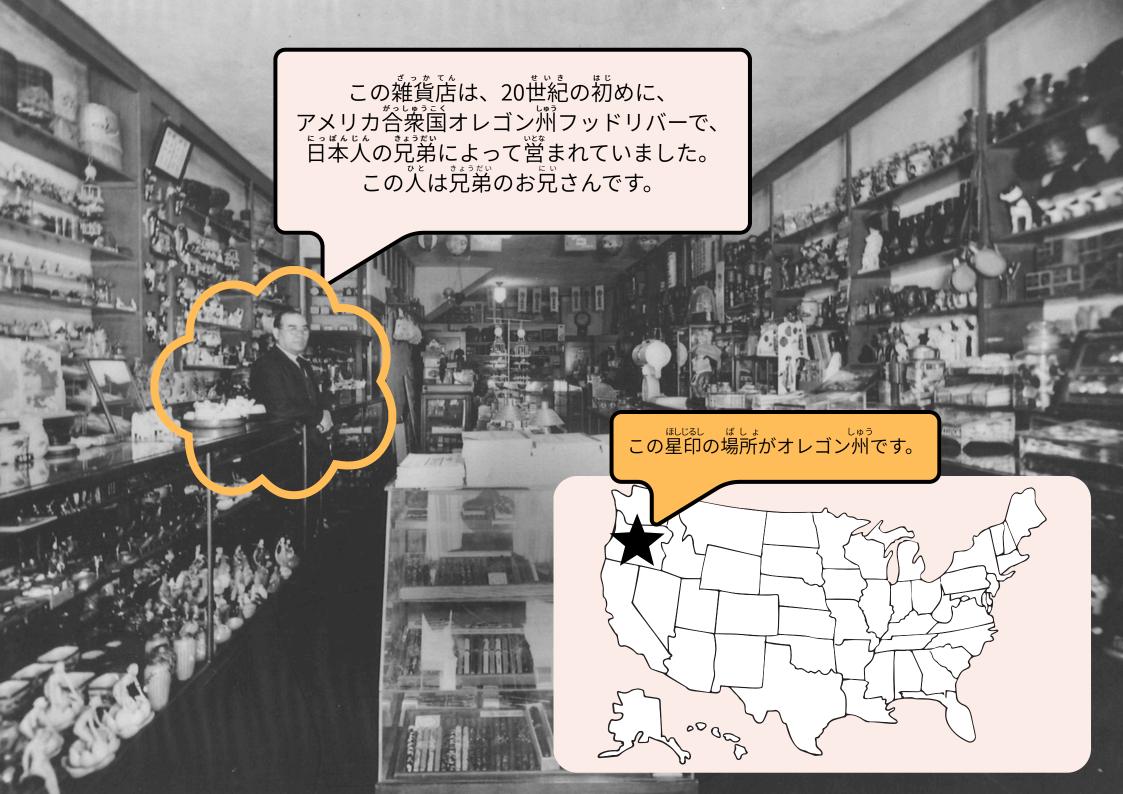
今から150年以上前から、多くの日本人が海を渡って、日本から海外に移り住んでいます。

現在では、世界全体の日系人の数は推計500万人です。

だの地図では、現在特に多くの日系人が住んでいる地域とその人数を示しています。

☆ある地域に移り住む日本人移住者の数が増えると、**住んでいる人たちにとって必要な商品を売る雑貨店(「萬屋」と呼ばれました)**が、日本人によって営まれるようになりました。その雑貨店の様子を次ページから見てみましょう。

参考:外務省「海外日系人数推計」





兄弟の雑貨店では、日本人の移住者向けにさまざまな商品を取り揃えていました。 荷が売られていたのでしょうか?

## クイズに答えてみよう!



Q1. 左の商品は何でしょうか?

(答え: )

Q2. 着の簡常は何でしょうか?

(答え: )

Q3. これらは缶詰の状態で販売されていますが どうしてですか?

(答え:

ヒント:日本から船で届けられていました。





Q4. 左の商品は何でしょうか? (答え: )

ヒント: 外を歩くときにはくものですが、 現代ではあまり見られません。



Q5. 左の黒いビスケットは、
「NATIONAL BISCUIT COMPANY」
という会社の商品です。
どこの国にある会社か調べてみましょう。
(答え:



党弟の雑貨店では、 アメリカでよく食べられていた、 ゼリービーンズやチョコレートも 売られていました!

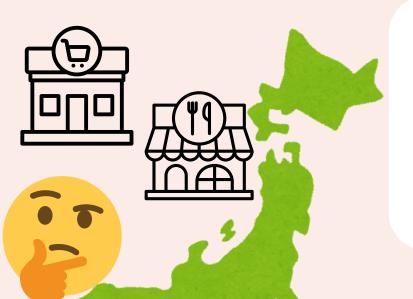


Q6. 左の商品は、英語で「FLOUR」と言います。 日本語ではどういう意味でしょうか。

Q7. 赤い丸で囲われた、「5LBS」とは 何を表しているでしょうか。

(答え: ) by jab 1

ヒント:となりの「2.26kg」という表記にも注目してみましょう。



## 一答えー

Q1. 福神漬 Q2. 生海苔佃煮

Q3. 海を渡って日本から届けられたため、長期間保存可能な缶詰である必要があったから。

Q4. ぞうり Q5. アメリカ合衆国 Q6. 小麦粉

Q7. 内容量(重さ)解説:アメリカでは「ポンド」と呼ばれる単位で重さを 表します。ポンドはアルファベットで「LBS」と表されます。

5ポンドはおよそ2.268キログラムです。

## ーまとめー

党弟の雑貨店では、アメリカで手に入る商品だけでなく、 日本から取り寄せられた商品も売られていました。

## 一考えてみようー

- ●移住した日本人は、なぜ日本の商品を求めたのでしょうか。
  - みなさんの町に、外国の商品を多く扱っているお店や、 外国の料理が食べられるレストランはありますか。